

大阪府立春日丘高等学校 学校運営協議会(定時制部会)議事録

校名	大阪府立春日丘高等学校
准校長名	下本 隆二

開催日時	令和 3年 12月 9日(木) 18:00~19:10 :
開催場所	府立春日丘高等学校 ウィステリアホール
出席者(委員)	永野 浩二 会長、中鹿 直樹 委員、片岡 誠 委員、 大西 哲 委員、長田 佳久 委員
出席者(学校)	下本 隆二 准校長、磯原 健志 教頭、杉山 翔太 首席
傍聴者	1名(本校教員)
協議資料	令和3年度 学校経営計画、令和4年度使用教科書一覧表
備考	

議題等(次第順)

1. 准校長挨拶
 - ▶学校経営計画の進捗状況および学校の様子について
2. 協議テーマ
 - 『職員室の心理的安全性と今後に向けての展望』 首席:杉山 翔太
3. 協議事項
4. その他
 - ▶令和4年度使用教科書について

協議内容・承認事項等(意見の概要)

《協議テーマの概要》

- ・生徒数(クラス数)の減少に伴い、教員数も減少。
- ・生徒数減少と共に減少した業務もあるが、基本的に生徒数に関係なく必要な業務も多い。
- ・教員のチームワークが重要。そのために何でも話せる環境や体制づくりが必要。
- ・初任者研修や支援委員会、将来構想PTの取り組みを紹介。

＜協議テーマに関する主な質問＞

- ・現状でおもしろいと感じる取り組みとはどんなことか。
- ・生徒に対して、どのような取り組みを進めているか、また今後どのように進めたいと考えているか。
- ・紹介された7つの指標と4つの因子をどのように活用しているのか。
- ・多様な生徒をどう育てていくのか。目標のラインは。

＜提言事項＞

- ・様々な取り組みを継続し、外部に報告することで、現状の支援や教育活動を見直す機会にもなると思うので、ぜひこれからも聞かせて欲しい。
- ・これからの取り組みや課題を具体的にあげてもらえた方が、協議として有意義な意見交換ができる。
- ・生徒は教員の対応の差を敏感に感じている。教員が意思統一して取り組むことで、生徒に与える安心感はとて大きい。
- ・心理的安全性をテーマに取り上げたことはよかった。同じ目線で生徒指導に活かしてほしい。

次回の会議日程

日時	令和4年2月上旬
会場	ウィステリアホール